

イラク戦争開始1周年

2004年

3月20日

午前11時～12時30分

加治木町・天神公園

集会
デモ行進

世界一斉の行動です
ぜひ参加して下さい

『私達はイラク占領を終わらせることを求めます』

天神公園に
集まろう!



やっぱりイラク派兵はおかしい と思っているみなさ

私たちはイラク戦争反対を掲げ、多くの方々と共に行動してきましたが、戦争の理由とされた大量破壊兵器が発見されない一方で、何の罪も無い多くの人々が殺され、或いはたった今も殺され続けていることへの怒りと悼みを込めて、改めてこの戦争を許してはいけないと宣言します。加えて、圧倒的多数のイラクの人々が占領を望んでいないことから、イラクをイラク人の手に戻し、国連を中心とする国際社会のサポートの中でイラク復興が進められることを求めます。

いま、小泉政権は慎重論が根強い世論をよそに、イラクへ自衛隊を派兵しました。そして「復興」と「人道支援」、「国際貢献」の必要性を説いています。しかし、復興が必要なまでにイラクを荒廃させた原因は何だったのでしょうか。野心に燃えるサダム・フセインの独裁体制も当然ありますが、それを影で支えていた国があったことも見逃すことのできない事実のはずです。戦争の背後には大国の思惑が見え隠れします。それに翻弄され命を落とすのはつねに社会的弱者であり、権益を得るのはほんの一握りの者だけです。今回、日本は戦争を支持し、戦費を負担し、自衛隊を派兵したことで「復興」の恩恵に浴することになるでしょう。そして、これからも私たちは、「国益」のために他国の破壊に協力し、そこに住む人々を殺傷した後に、「人道」支援を行い、インフラや新しい建物を造るようなことを続けるのでしょうか。それは果たして「国際貢献」なのでしょうか。自衛隊の派兵は、今後の日本の方向性を決定づける重大な問題を孕んでいるはずで

『私達は自衛隊のイラク派兵中止・撤退を求めます』

私たちは、日本が戦争・占領に参加することに反対し、真にイラクのための復興支援が行われることを望み、来たる3月20日（イラク戦争開始から1年）に、集会を企画しています。権力者のエゴに翻弄され、無駄な血を流すことがない世界を創るために。人間社会の問題を人間的方法で解決するために。同じ思いを持つ全ての人々の力を集め



問い合わせ

始良伊佐ブロック平和運動センタ

始良郡加治木町本町403-2F
電話 0995(63)1700